

11
広
報
／
見
せ
る
化



上) R5作成デザインマンホール蓋設置の様子
下) R5作成オリジナル動画(左2つ)／南吹田水再生センターの施設見学会(中央)／岸部幹線整備工事第一工区現場見学会(右)



11 広報「見える化」

(1) 広報媒体設置

ア デザインマンホール蓋設置

平成 29 年度(2017 年度)より、広報の素材としてデザインマンホールに着目し、若手職員を中心に「吹田市の特長」を捉えたデザインを検討。「コラボ」「自然」「鉄道」をキーワードに設置している。

年度	個数	設置場所
平成 29 年度(2017 年度)	3	① ガンバボーイ&すいたん(万博公園)、② 三色彩道、③ 万博記念公園駅
平成 30 年度(2018 年度)	3	④ 桃山台駅、⑤ 江坂駅、⑥ JR 吹田駅
令和元年度(2019 年度)	3	⑦ 北千里駅、⑧ 阪急山田駅、⑨ 阪急吹田駅 ※設置は令和2年度
令和 2 年度(2020 年度)	4	⑩ 南千里駅、⑪ 関大前駅、⑫ 豊津駅、⑬ JR 吹田貨物ターミナル駅
令和 3 年度(2021 年度)	3	⑭ 岸辺駅、⑮ 南吹田駅、⑯ 千里山駅
令和 4 年度(2022 年度)	2	⑰ モノレール山田駅、⑱ 公園東口駅
令和 5 年度(2023 年度)	3	⑲ せせらぎの道、⑳ 江坂公園、㉑ 桃山公園
計	21	

イ 大阪関西万博機運醸成デザインマンホール蓋設置

令和7年度(2025 年度)に開催される万博の機運醸成と、EXPO' 70 開催の地である吹田市の魅力再発見を目的として都市魅力部シティプロモーション推進室と共同で万博専用デザインのマンホール蓋を設置している。

EXPO' 70 ゆかりの地や今回の万博の趣旨に合致した施設周辺などに、令和5年度～令和6年度にかけて計8か所に設置する。

年度	設置場所	由来等
令和 5 年度(2023 年度)	万博記念公園	EXPO' 70 開催地
	中央図書館	ニュージーランド館の壁画とオブジェが設置
	豊津公園	「太陽の塔」の岡本太郎氏の作品「リオちゃん」が設置

(2) 広報活動

ア マンホールカード配布

平成 30 年(2018 年)4 月にマンホールカード作成、配布開始。

マンホールカード 配布数

(単位 : 枚)

年度	Inforest すいた	各種イベント	年度計	累計
平成 30 年度(2018 年度)	9,125	1,071	10,196	10,196
令和元年度(2019 年度)	4,595	781	5,376	15,572
令和 2 年度(2020 年度)	1,919	36	1,955	17,527
令和 3 年度(2021 年度)	1,786	532	2,318	19,845
令和 4 年度(2022 年度)	2,920	256	3,176	23,021
令和 5 年度(2023 年度)	3,074	105	3,179	26,200
計	23,419	2,781		

イ 「下水道の日」パネル展(本庁舎ロビー)

平成 30 年度(2018 年度)より「下水道の日(9 月 10 日)」を啓発するためパネル展を開催。職員や関係者が収集した「マンホールカード」やテーマに基づいた写真、イラストで作成したパネルを展示、期間中は手作り啓発品(缶マグネットなど)やマンホールカードも配布。

年度	開催期間 (土日除く)	テーマ	アンケート回収数	概要
令和元年度(2019 年度)	9/9～9/13	あなたの知らない下水道の世界	未確認	下水道の仕組みと役割
令和 2 年度(2020 年度)	9/7～9/11	下水道を楽しもう	351	下水道施設の中は？
令和 3 年度(2021 年度)	9/6～9/10	マクロでミクロな世界	228	微生物にスポット
令和 4 年度(2022 年度)	9/5～9/16	吹田市デザインマンホール蓋 鉄道シリーズ完結	886	鉄道蓋レプリカ展示
令和 5 年度(2023 年度)	9/6～9/15	吹田の下水道の今	94	動画とパネルで紹介

第1章	あゆみ
第2章	計画と整備状況
第3章	施設の計画と概要
第4章	施設の維持管理
第5章	水洗化の普及
第6章	河川及び水路
第7章	財政状況
第8章	浸水対策事業
第9章	流域下水道の概要
第10章	組織と職員
第11章	広報「見える化」
第12章	業務指標

ウ 神崎川畔春まつり(神崎川畔企業連絡会主催)

- ・令和元年度は4月13日実施、スタンプラリー参加者762名への啓発と吹田市下水汚泥由来の肥料配布。
- ・令和2年度～令和5年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

エ すいすいくん祭り(水道部主催)

- ・令和元年度は7月27日に、「水循環エリア」として、下水道に関わるパネル展示、微生物の顕微鏡観察、水循環コリントゲーム等を実施。エリア来場者612名に缶マグネットを配布。
- ・令和5年度で中止、「水道マイスター」に変更。

オ 下水道フェア(inforest すいた)

- ・令和3年6月1日～30日に「吹田市下水道部&シェアサイクルフェア」として開催
見学者163名アンケート回答数
- ・令和5年2月17日～3月26日に「デザインマンホールとすいたフェア」として開催。24,437名の来場者。
人パネル9枚展示、鉄道蓋レプリカ16基の展示、府内マンホールカード展示。
3月4日にデザインマンホール塗り絵を実施。4回で59名の参加。
3月10日～12日にデザインマンホールの「すいたんを探せ！」クイズを実施。105名の参加。

カ 下水道展(インテックス大阪)

- ・令和3年8月17日～20日下水道展が大阪で開催、豊中市、高槻市と共同で大阪北摂中核市として出展。見学者約850名(アンケート回答数)

キ デジタルスタンプラリー

- ・令和5年3月1日～3月26日に市内全16駅とコラボした鉄道蓋の全駅設置の完了の記念としてデジタルスタンプラリーを開催。参加者581名。5駅以上獲得者309名に参加賞としてオリジナルノベルティを贈呈。コンプリート者202名うち抽選で100名にコンプリート賞としてオリジナルノベルティと鉄道各社提供ノベルティを贈呈。
- ・令和5年12月1日～令和6年3月24日に都市魅力部シティプロモーション推進室主催の2025大阪・関西万博機運醸成スタンプラリーへ市内3カ所に設置したミャクミャクデザインの人孔蓋をスタンプポイントとして提供。参加者484名。

ク 大阪マンホール EXPO

- ・令和5年10月21日～22日、「大阪広報ぶらっとホーム」が主催、大阪市下水道科学館で開催。
- ・体験、学び、遊びを通して下水道をPR、2日間で596名が見学(アンケート回答者数)
- ・広域化、共同化の一環として大阪府、大阪市内含む全市町村が協力。吹田市はコアメンバーとして参加。

ケ ゆいびあ夏まつり

- ・令和5年9月3日開催 全体776名 下水ブース563名

(3) 広報誌掲載等

ア 市報「すいた」掲載

- ・令和2年12月号巻頭カラーページ。吹田市下水道事業60周年「吹田の下水道のこれまでとこれから」
- ・令和4年9月号「下水道パネル展」
- ・令和5年3月号「市内16駅すべてに設置 鉄道デザインのマンホール蓋」
- ・令和5年9月号「吹田の下水道を知る1カ月」 見開き2ページカラーで4行事を掲載。
- ・令和5年10月号「大阪マンホール EXPO」

イ 吹田ケーブルTV放送等

①「お元気ですか！市民のみなさん」

- ・平成30年11月前半号【特集】「あなたの知らない下水道の世界」(令和2年7月後半号にリポート放送)
- ・令和3年3月後半号【特集】「いま、マンホール蓋がアツい！」
- ・令和5年6月7日 J:COM LIVE ニュース「テョット知っとこ！下水の事」

②「吹ちゅ〜ぶ」配信

- ・令和6年2月 #21「伝えたい！下水道の魅力」

(4) 見学会等

ア 水再生センター施設見学

- ・「下水道の仕組み」講座と処理工程見学をセットにして以下を対象に実施。
- 一般(5名以上の団体)、小学校、土曜日開催の見学会(秋・冬(臨時))

年度	対象	一般	小学校	土曜見学会
令和元年度(2019年度)		61名	0校(0名)	—
令和2年度(2020年度)		中止 [※]	中止 [※]	—
令和3年度(2021年度)		中止 [※]	中止 [※]	—
令和4年度(2022年度)		31名	1校(95名)	—
令和5年度(2023年度)		142名	3校(340名)	70名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

イ 工事現場見学会

①雨水レベルアップ整備工事

- ・平成 30 年度 小学生 42 名、一般市民 88 名、大学生 14 名
- ・令和 2 年度 他市職員 16 名

②岸部シールド工事

- ・令和 5 年 9 月 24 日 693 名(アンケート回答者)
- 坑内ツアー、セグメントお絵描き、重機への乗車体験など

ウ 下水処理場で自由研究

- ・夏休み期間中に家族を対象に微生物観察などを実施。
- * 令和元年度 3 組 8 名

(5) 広報素材

- ・啓発用トイレトペーパー「すいたの下水道」
- ・下水道フォトコレクション(パンフレット) * 令和元年度作成。
- ・缶マグネット(オリジナル) * イベントに合わせて作成。
- ・デザイン蓋マップ(A4) * 新規設置毎に作成。
- ・南吹田水再生センターパンフレット作成

(6) SNS 活用

- ・動画「下水道見せる化シリーズ」作成 * ホームページで公開中。HP

※12 分でわかる下水処理ー使った水はどこに行く?ー



(7) 官学連携

- ・令和 4 年 4 月～令和 5 年 2 月の期間で大阪学院大学×吹田市「下水道プロジェクト」において、学生と下水道に関するショート動画を作成(20 本)し、SNS(TikTok, YouTube, Instagram)で配信を行った。



- ・令和 4 年度「関西大学 SDGs パートナー制度」に登録。
- ・令和 4 年 11 月 21 日(月)～12 月 3 日(土)に関西大学 SDGsWEEKs にパネル展示。